



2011年4月18日

報道関係各社 御中

「大学生の就業力育成支援事業」（文部科学省）採択の本学プログラムの実行について

文部科学省平成22年度「大学生の就業力育成支援事業」に採択されました・実践教育による「社会人力」育成プログラムの一環として産学・地域連携による「中小企業経営分析」講座が3年次演習（経営学部朴大栄担当、受講学生20名）で開始されました。

本講座の目的は、大学近隣に所在する中小企業2社と連携して演習受講学生2チームによる経営分析、事業分析を実施し、学生の視点から事業内容、財務内容に関する諸提案を行うとともに、企業経営者からの課題提供を受けることにより、地域に根ざした実践教育を進めることにあります。

初年度は、下記2社のご協力を得ることとなり、まずは企業内容把握のため、以下の日程で企業見学ならびに経営者による企業概況説明を受けることが予定されています。

周知の大手企業ではなく、地域企業との連携授業を通じて、まさしく活きた実践教育を進めるとともに、地元への愛着、さらには地域地場産業への就職などにも結び付けたいと考えています。

記

1. 企業訪問 日時

2011年4月25日（月） 15時15分より16時30分

2. 場 所

テクノロール株式会社  
（大阪府和泉市テクノステージ3丁目4-5）

3. その他連携企業

株式会社共成 \*企業訪問は5月16日（月）を予定  
（大阪府和泉市あゆみ野2丁目3番5号）

以 上